

本資料は、「クラウドサービスレベルのチェックリスト」（経済産業省）に基づき、株式会社ネットコムBBの提供するZAISEKI PLUS+（有償版）のセキュリティについてまとめたものです。ZAISEKI BASIC（無料版）については、何ら保障はございません。
 経産省 2010年8月発行 クラウドサービスレベルのチェックリストに基づくため、実際のサービスにはそぐわない項目及び回答があります。
 独自のチェックリストへの回答をご希望の場合は、別途有料オプションを提供しております。詳細は、フォーム（<https://zaiseki.jp/contact/>）よりお問い合わせください。

No.	種別	サービスレベル項目	規定内容	測定単位	回答
アプリケーション運用					
1	可用性	サービス時間	サービスを提供する時間帯（設備やネットワーク等の点検/保守のための計画停止時間の記述を含む）	時間帯	24時間365日（計画停止/定期、緊急保守を除く）
2		計画停止予定通知	定期的な保守停止に関する事前連絡確認（事前通知のタイミング/方法の記述を含む）	有無	7日前にメール/ホームページで通知
3		サービス提供終了時の事前通知	サービス提供を終了する場合の事前連絡確認（事前通知のタイミング/方法の記述を含む）	有無	6ヶ月前にメール/ホームページで通知
4		突然のサービス提供停止に対する対処	プログラムや、システム環境の各種設定データの預託等の措置の有無	有無	第三者へのプログラムの預託は無し、バックアップからの復旧を実施
5		サービス稼働率	サービスを利用できる稼働率 (計画サービス時間-停止時間) ÷ 計画サービス時間	稼働率 (%)	月間99%以上(SLAの除外事項時間を除く)
6		ディザスタリカバリ	災害発生時のシステム復旧サポート体制	有無	遠隔地のバックアップは無し、自社データセンターの復旧に準ずる
7		重大障害時の代替手段	早期復旧が不可能な場合の代替措置	有無	代替手段は用意しない
8		代替措置で提供するデータ形式	代替措置で提供されるデータ形式の定義を記述	有無（ファイル形式）	同上
9		アップグレード方針	バージョンアップ/変更管理/パッチ管理の方針	有無	バージョンアップ、機能追加は随時実施
10	信頼性	平均復旧時間(MTTR)	障害発生から修理完了までの平均時間（修理時間の和÷故障回数）	時間	概ね7時間以内、故障程度による
11		目標復旧時間(RTO)	障害発生後のサービス提供の再開に関して設定された目標時間	時間	概ね7時間以内、故障程度による
12		障害発生件数	1年間に発生した障害件数/1年間に発生した対応に長時間（1日以上）要した障害件数	回	0回(実績)
13		システム監視基準	システム監視基準（監視内容/監視・通知基準）の設定に基づく監視	有無	ハードウェア/ネットワーク/パフォーマンス監視
14		障害通知プロセス	障害発生時の連絡プロセス（通知先/方法/経路）	有無	指定された緊急連絡先にメール/電話で連絡し、併せてホームページで通知
15		障害通知時間	異常検出後に指定された連絡先に通知するまでの時間	時間	4時間以内
16		障害監視間隔	障害インシデントを収集/集計する時間間隔	時間（分）	10分以内
17		サービス提供状況の報告方法/間隔	サービス提供状況を報告する方法/時間間隔	時間	報告事項が有る場合に限り随時、ホームページ上で公開
18		ログの取得	利用者に提供可能なログの種類（アクセスログ、操作ログ、エラーログ等）	有無	アクセスログは非公開（ステータス変更ログは公開）
19	性能	応答時間	処理の応答時間	時間（秒）	非公開
20		遅延	処理の応答時間の遅延継続時間	時間（分）	非公開
21		バッチ処理時間	バッチ処理（一括処理）の応答時間	時間（分）	非公開
22	拡張性	カスタマイズ性	カスタマイズ（変更）が可能な事項/範囲/仕様等の条件とカスタマイズに必要な情報	有無	ユーザー非公開
23		外部接続性	既存システムや他のクラウド・コンピューティング・サービス等の外部のシステムとの接続仕様（API、開発言語等）	有無	ユーザー非公開
24		同時接続利用者数	オンラインの利用者が同時に接続してサービスを利用可能なユーザー数	有無（制約条件）	ユーザー非公開
25		提供リソースの上限	ディスク容量の上限/ページビューの上限	処理能力	ユーザー非公開
サポート					
26	サポート	サービス提供時間帯（障害対応）	障害対応時の問合せ受付業務を実施する時間帯	時間帯	24時間365日（メール）
27		サービス提供時間帯（一般問合せ）	一般問合せ時の問合せ受付業務を実施する時間帯	時間帯	営業時間内（電話、メール）
データ管理					
28	データ管理	バックアップの方法	バックアップ内容（回数、復旧方法など）、データ保管場所/形式、利用者のデータへのアクセス権など、利用者に所有権のあるデータの取扱方法	有無/内容	有（日次でバックアップ。アクセス権はシステム管理者のみに制限）
29		バックアップデータを取得するタイミング(RPO)	バックアップデータをとり、データを保証する時点	時間	毎日朝7時から、保証はしない
30		バックアップデータの保存期間	データをバックアップした媒体を保管する期限	時間	10日間
31		データ消去の要件	サービス解約後の、データ消去の実施有無/タイミング、保管媒体の破壊の実施有無/タイミング、およびデータ移行など、利用者に所有権のあるデータの消去方法	有無	サービス解約後6ヶ月以内にデータおよび保管媒体を破壊
32		バックアップ世代数	保証する世代数	世代数	保証はしない
33		データ保護のための暗号化要件	データを保護するにあたり、暗号化要件の有無	有無	無（データを預かるサービスではない）
34		マルチテナントストレージにおけるキー管理要件	マルチテナントストレージのキー管理要件の有無、内容	有無/内容	無（データを預かるサービスではない）
35		データ漏えい・破壊時の補償/保険	データ漏えい・破壊時の補償/保険の有無	有無	無（データを預かるサービスではない）
36		解約時のデータポータビリティ	解約時、元データが完全な形で迅速に返却される、もしくは責任を持ってデータを消去する体制を整えており、外部への漏えいの懸念のない状態が構築できていること	有無/内容	無（データを預かるサービスではない）
37		預託データの整合性検証作業	データの整合性を検証する手法が実装され、検証報告の確認作業が行われていること	有無	無（データを預かるサービスではない）
38	入力データ形式の制限機能	入力データ形式の制限機能の有無	有無	無（データを預かるサービスではない）	
セキュリティ					
39	セキュリティ	公的認証取得の要件	JIPDECやJQA等で認定している情報処理管理に関する公的認証（ISMS、プライバシーマーク等）が取得されていること	有無	無（データを預かるサービスではない）
40		アプリケーションに関する第三者評価	不正な侵入、操作、データ取得等への対策について、第三者の客観的な評価を得ていること	有無/実施状況	無（データを預かるサービスではない）
41		情報取扱い環境	提供者側でのデータ取扱環境が適切に確保されていること	有無	有
42		通信の暗号化レベル	システムとやりとりされる通信の暗号化強度	有無	有(TLS1.2)
43		会計監査報告書における情報セキュリティ関連事項の確認	会計監査報告書における情報セキュリティ関連事項の監査時に、担当者へ以下の資料を提供する旨「最新のSAS70Type2監査報告書」「最新の18号監査報告書」	有無	無（データを預かるサービスではない）
44		マルチテナント下でのセキュリティ対策	異なる利用企業間の情報隔離、障害等の影響の局所化	有無	無（データを預かるサービスではない）
45		情報取扱者の制限	利用者のデータにアクセスできる利用者が限定されていること 利用者組織にて規定しているアクセス制限と同様な制約が実現できていること	有無/設定状況	有（データを預かるサービスではないので、外部利用者はアクセスできない）
46		セキュリティインシデント発生時のトレーサビリティ	IDの付与単位、IDをログ検索に利用できるか、ログの保存期間は適切な期間が確保されており、利用者の必要に応じて、受容可能に期間内に提供されるか	設定状況	ログ等にはアクセスできない
47		ウイルススキャン	ウイルススキャンの頻度	頻度	無（データを預かるサービスではない）
48		二次記憶媒体の安全性対策	バックアップメディア等では、常に暗号化した状態で保管していること、廃棄の際にはデータの完全な抹消を実施し、また検証していること、USBポートを無効化しデータの吸い出しの制限等の対策を講じていること	有無	・権限者のみアクセス可 ・廃棄時は、第三者機関に委託し保証を得る ・外部へは持ち出さない
49	データの外部保存方針	データ保存地の各種法制度の下におけるデータ取扱い及び利用に関する制約条件を把握しているか	把握状況	データは日本国内から持ち出さず、保存地(日本)の各種法制度の下におけるデータ取扱い及び利用に関する制約条件を把握している	